



国勢調査
2015

ことしの調査は進化した！
～パソコン・スマートフォン・タブレット
からも回答できる～



平成27年国勢調査上尾実施本部(総務課内)
TEL775-4989・FAX775-9819

未来をつくる!! 国勢調査

国勢調査とは

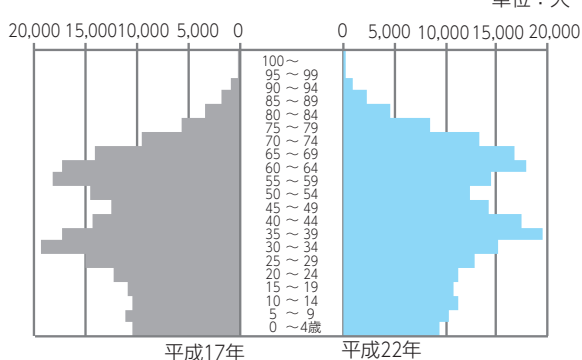
国勢調査は、日本の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的として実施される、国の最も重要な統計調査です。第1回目は大正9年に行われ、今回の調査は20回目に当たります。

平成27年国勢調査は10月1日(木)を期日として全国一斉に行われます。調査の期日に日本国内に住むすべての人・世帯を対象に実施します。

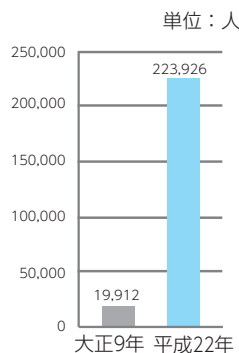
今回調査の特徴

今回の調査では、情報通信技術の進歩や少子・高齢化などの社会状況の変化を踏まえ、①インターネットなどを活用した調査の実施②高齢者世帯の増加などを踏まえた調査環境の変化に対応した調査方法③東日本大震災発生後の人口移動の状況に関する実態把握④調査結果の公表早期化などの見直しをしています。調査結果は少子高齢化対策、防災計画、地域創生などの重要課題に対する施策に活用されます。

平成17年と平成22年の比較(年齢別)



初回と平成22年の比較(総数)



上尾市の人口は第1回調査の11倍

上尾市の平成22年の人口は、大正9年の人口のおよそ11倍に増えました。しかし、高齢化率が上がり、65歳以上の人口指数は平成17年が23%であったのに対し、平成22年は32%と上昇しています。対して0歳から14歳の年少人口指数は平成17年、平成22年とも21%と低く、少子高齢化の波が押し寄せています。

国勢調査よもやま話

あなたの知らない国勢調査



国勢調査の名前とは？

よく耳にする国勢調査という言葉。これは、英語の Population Census の訳語とされており、全国的な人口の全数調べを意味しています。日本で最初に国勢調査という言葉が公式に使用されたのは、明治29(1896)年に行われた「国勢調査二関スル建議」の中で、その後明治35(1902)年に「国勢調査二関スル法律」が成立して以来、国勢調査として定着することとなりました。明治35年というと、日英同盟が締結された年です。歴史を感じますね。

「国勢」とはどんな意味？

国勢調査の「国勢」を訓読みして、「国のいきおい」を調べる調査ととられますが、前述の「国勢調査二関スル建議」によると、「国勢調査ハ全国人民ノ現状即チ男女年齢職業(中

略)精細ニ現実ノ状況ヲ調査スルモノニシテ一タビ此ノ調査ヲ行フトキハ全国ノ情勢之ヲ掌上ニ見ルヲ得ベシ」とあります。つまり、「国勢」とは、「国の情勢」という意味なのです。



第1回国勢調査ポスター

初めての国勢調査

第1回の国勢調査は、本来明治38(1905)年に行われる予定でしたが、日露戦争のため見送られ、その後大正4(1915)年は第一次世界大戦の影響で実施が見送られました。結果、待望の第1回は大正9(1920)年に原敬内閣の下で行われました。

その後、5年ごとに調査を実施してきましたが、一度だけ周期がずれた年があることを知っていますか？それは昭和20(1945)年に行われるはずだった、第6回目の調査です。なぜ国勢調査が見送られたのでしょうか。それは、第二次世界大戦の影響です。臨時の国勢調査は昭和22(1947)年に実施されました。第7回調査以降は5年ごとに実施され、今回20回目を迎えます。

初めての国勢調査から95年。統計に尽力した大隈重信は言いました。「現在の国の情勢(国勢)を明瞭にできるものとして、統計に及ぶものはない」と。昔も今も、これからも、国勢調査は最も重要な統計調査であり続けます。



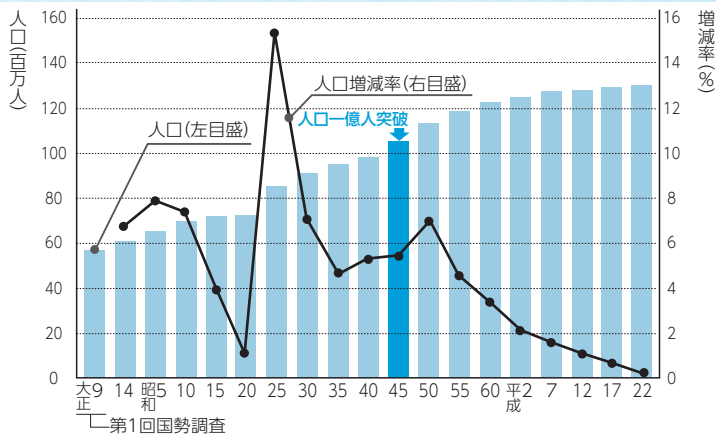
国勢調査ポスターの入賞作品(小学生部門)

全国の人口は第1回調査の2倍

日本の人口は、大正9(1920)年の第1回国勢調査から2倍以上になりました。また、昭和45年に初めて1億人を超えましたが、平成17~22年は横ばいで推移しています。

【国勢調査人口数】

大正9年 / 5,596万3,053人
平成22年 / 1億2,805万7,352人





なぜ？なに？国勢調査

◎国勢調査員ってどんな人？



国勢調査員は、市区町村の推薦に基づいて総務大臣が任命した非常勤の国家公務員です。

国勢調査員証と腕章を身に着け、皆さんのお宅へ訪問します。

国勢調査に従事する者には、統計法による守秘義務が課せられており、皆さんの情報は固く守られ、統計を作る目的以外に利用することはありません。安心して回答してください。

また、漏れなく重複なく調査を行うために、訪問時に代表者の氏名と世帯の男女の人数をお尋ねします。

国勢調査員は下のような国勢調査員証を身に付けています。

【見本】



国勢調査員は下のような用品を身に付けています。(見本)



【腕章】



【手提げバッグ】



調査員って こんな人。

「調査員は二期一会」

「袖振り合うも多生の縁」ということわざがあります。調査員という仕事は、まさに「出会い」そのものです。

調査の書類を配布・回収する度に、いろいろな人に出会います。「ご苦労さま」「頑張ってくださいね」という温かい言葉は、心身を励ましてくれます。しかし、調査員の仕事自体は地味な活動で、時には心無い言葉も投げ掛けられます。良いことも辛いことも、調査中に出会った人々からもらった、目に見えない「力」が、私を支えています。

プライバシー意識の高まっている昨今、「調査に協力しても何も得られないし変わらない」と厳しい意見を聞くときもありますが、どんな調査でも意味のないことなどありません。一人一人の調査員が集めたデータの集大成が「統計」として公表され、私たちの暮らしの中で、例えば社会福祉・雇用政策・生活環境の整備・防災対策などに役立てられています。

今回の国勢調査は、上尾市で延べ1,083人の調査員を任命しています。その一人、三澤正子さんにお話を伺いました。

調査員 三澤 正子さん

そのことを分かっていたため、私はいつも誠意をもって接するよう心掛けています。



三澤さんは今回で4回目の国勢調査員です

皆さんとの出合いを二期一会の縁だと考え、笑顔を忘れずに調査に伺います。皆さんに少しでも安心して調査に協力してもらえよう、気配りと感謝の気持ちを忘れずに、今回も頑張ります。

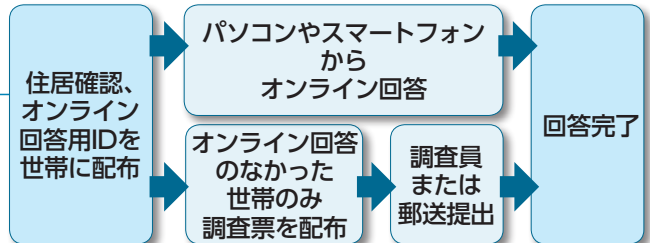
国勢調査
2015

調査の流れ

今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットでの回答がなかった世帯には紙の調査票を配布して調査を行います。

9月10日(木)～9月20日(日)まで インターネットで回答できます

9月中旬に調査員が皆さんの世帯を訪問し、インターネット回答書類を配ります。パソコン・スマートフォン・タブレットで回答が可能です(回答期間に注意してください)。



インターネットで回答した人は、調査終了です。

インターネットでの回答がない(できない)世帯は…

10月1日(木)～10月7日(水)までに 調査票で回答してください

インターネットでの回答がなかった世帯には、紙の調査票を9月下旬に配布します。調査票は、必要項目を漏れなく・正しく記入して、調査員に渡すか、郵送で提出してください。



国勢調査
2015

Q&A

Q.どうしても答えなくてはならないの？

A. はい。正しい統計を得るためには、正確な回答が必要です。精度の高い統計を作成するため、統計法では申告義務の規程をしています。国勢調査に回答することは、私たちの義務の一つなのです。

Q.インターネットで回答しなくてはならないの？

A. いいえ。インターネットで回答できない場合は、後日調査員が調査票を配布します。インターネットで回答しなくてはならない訳ではありませんが、インターネットで回答すると、後日調査員が何うことはありませんし、期間内であれば24時間いつでもパソコン・スマートフォン・タブレットで回答が可能です。

詳しくは

パソコンやスマートフォンなどから

国勢調査2015キャンペーンサイト

国勢調査コールセンター



市内通話料でOK
ナビダイヤル

0570-07-2015

IP電話の場合：03-4330-2015

■設置期間／平成27年8月24日(月)～10月31日(土)

■受付時間／8～21時(土・日・祝日も利用できます)

